

《地域健康教室のお知らせ》

看護フェア開催しました!!



平成26年5月14日（水）

主婦の店前にて開催いたしました。
146名の参加があり、血圧・身長・体重
・体組成計・血管年齢測定・骨密度の
測定、食事療法等の相談コーナーを実
施しました。
毎年参加を楽しみに、待って下さって
いる方もおられ、大盛況の内に終了す
ることができました。

【親睦会】

夏は7月に夏祭りを開催し、軽音部によるバンド演奏も好評で昨年と同様に多くの参加者が楽しんでいました。

秋は9月、10月と別れて淡路島に日帰り旅行に行きました。職場とは違う絆ができた人もいた事と思います。



どちらも子供が参加できる行事であり、親子にとっ
てはリフレッシュにならったかと思います。今後は
一泊旅行・運動会・忘年会と様々な行事を通してさ
らにスタッフ同士のつながりを深められるよう活動
していきたいです。



石川病院 外来診察日程表										2014/11/4~		
診察時間	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
1 診	内科1 予約優先	金岡 岡	岡		金岡 予約優先	岡	金岡 予約優先		金岡 予約優先	担当医		
2 診	内科2 リハビリ ペイン 予約制 15時半～17時半	笹山 大城	予約制				高旗 予約制 10～12時		岡		外科	
3 診	整形1 予約制 16～18時 9～11時半	蓑田 蓑田	石川斉		角谷		赤羽 15～17時半	赤羽 15～17時半	高原		石川斉 9～11時半	
4 診	整形2 リハビリ 予約制 10～12時		寺本 予約制		寺山 予約制 9～12時	寺山 予約制 15～18時	寺本 予約制 15～17時	寺本 予約制 10～12時	坂田			
5 診	外科1 リハ	中島		笹山 リハ	中島 リハ	笹山 リハ						
6 診	外科2 今脇 リハ	石川誠 今脇 リハ	今脇 リハ	中島 リハ	外科 リハ	今脇 リハ	中島 リハ	中島 リハ	今脇 リハ	今脇 リハ		
7 診	耳鼻 咽喉 9時半～12時	佐地 9時半～12時		佐地 14～16時	佐地 9時半～12時			佐地 9時半～12時	佐地 14～16時	佐地 第1・3週のみ 9時半～12時		
8 診	泌尿器 9時半～12時	石川智基 15～18時	郷原 9時半～12時	山口 9時半～12時	石川智基 15～18時	山口 9時半～12時	山口 15～18時	郷原 9時半～12時	郷原 15～18時	担当医 9時半～12時		
9 診	脳神経外		廣瀬 廣瀬	廣瀬 廣瀬		廣瀬 廣瀬		廣瀬 廣瀬	廣瀬 廣瀬			

学会出席や緊急手術等により変更・休診の場合もありますので事前にご確認下さい。 TEL (079) 252-5235

せせらぎ通信

[第44号]

[2014年11月1日発行]

〒671-0221 姫路市別所町別所2丁目150
℡(079)252-5235 石川病院 広報委員会
発行責任者 事務長 三枝孝弘

地域のために 思いやりと
信頼性の高い 治療・看護を目指す

NEURO治療を実施しています！

NEUROとはNovEl Intervention Using Repetitive TMS and Intensive Occupational Therapy の略で、東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座が開発した反復経頭蓋磁気刺激 (repetitive transcranial magnetic stimulation; rTMS) と入院集中リハ訓練を組み合わせた治療プロトコールのことです。当院は同講座が指定した研修を修了し、実施しています。

【治療の目的】

近年、リハビリテーション医学領域において、非侵襲性の脳刺激介入の可能性が検討されており、その効果も明らかになりつつあります。その中でも反復経頭蓋磁気刺激 (repetitive transcranial magnetic stimulation; rTMS) は、頭蓋上にコイルをあてがい、電流を流し、磁場を発生することで、頭蓋内の脳に電流を流し、脳細胞を刺激することで脳活動を調整するという近年注目を集めている治療方法です。

NEURO (ニューオ)
リクライニング車椅子とrTMS装置マグプロ



rTMSの臨床応用の歴史は浅く、現在、本邦でも薬事法承認は得られておらず、臨床治療としての確立は発展途上の段階です。しかしながら、国内外の報告では、その安全性や有用性が確認され、最近数年のrTMSに関する報告は飛躍的に増加してきています。このように、リハビリテーション医学への応用の可能性は非常に期待されています。さらにrTMSは運動のみならず、失語症などの高次脳機能障害に対する有効性も報告されていることから、幅広い治療方法として期待ができます。

【rTMSが効く概念】

大脑は左右の大脳半球に分かれていますが、通常はお互いの半球が反対の大脳半球にちょうどいい程度に抑制をかけています（半球間抑制）。脳卒中等で脳が損傷すると反対側の大脳半球からの抑制が強くなってしまい、損傷した脳が余計に働かなくなると考えられています。損傷していない大脳半球に低頻度の磁気刺激を行うとこの過度の抑制が抑えられて、損傷した脳が働きやすくなり、手足が動きやすくなるという理屈です。損傷脳を直接高頻度で磁気刺激して低下した脳の働きを活性化しようとする方法もあります。

(2面へ続く)

耳鼻咽喉科より

老人性難聴と補聴器購入のポイント

「最近耳が遠くなった」「聞き間違いが増えた」「聞き返すことが多くて嫌がられる」

そういう風に感じたことはありませんか？

難聴の原因には様々なものがありますが、高齢者における最も一般的な原因としては「加齢に伴う難聴」が挙げられます。



年齢を重ねるにつれ体力が低下してくるのと同じように、耳の奥（蝸牛）の神経が劣化して難聴が進行してきます。

一般的には高い周波数（高音域）から聴力低下が始まります。一方、低周波帯にある「あ、い、う、え、お」などの音は比較的よく聞こえる為「音は聞こえるが、何を言っているのかがわからない」という訴えが多く聞かれます。

残念ながら「老人性難聴」は治療の方法がありません。しかし、難聴であるが故に、人との会話が億劫になったり、講演会や趣味の会などに参加しづらくなり、他者とのコミュニケーション不足が認知動作の低下につながることはとても残念なことです。

そこで活用してほしいのが『補聴器』です。（認知症の予防のために難聴の高齢者に補聴器で聴覚入力をすればよいという報告もあります）

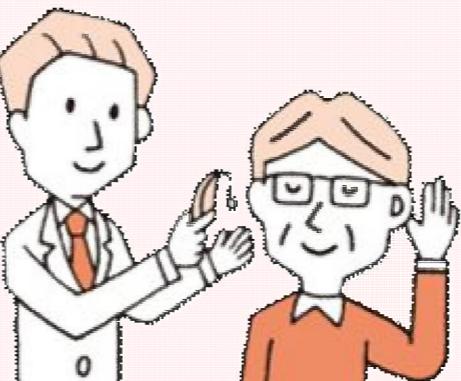
ただ、補聴器はお店に行って「これください」と言って購入するものではありません。補聴器を購入する際には以下のポイントが重要になります。

- ①補聴器が必要な難聴であるのか、耳に病気があって難聴をきたしていないかどうか、補聴器相談医（耳鼻咽喉科医師）の診察を受ける。
- ②補聴器とはどのようなものか、どちらの耳に装用すべきであるのか、どんなタイプの補聴器が自分にあっていているのかなどの精密検査とカウンセリングを受ける。
- ③長い期間、難聴であった耳に補聴器を装用することにより感じる不快感を出来るだけ減らし、日々の「聴きとる」能力を向上させるために補聴器を適合させ（フィッティング）補聴器に対する知識を深め、一定期間試聴してみる

これらの過程を経て、購入するかどうかを決定しましょう。

また購入後も定期的な診察と検査を受け、補聴器の点検、装用耳の診察、難聴の進行の有無、様々な環境において十分な補聴効果が得られているか等のチェックが不可欠です。

決して安価ではない補聴器を有効に活用し、「タンスのこやし」にしないためにも補聴器相談医の診察を受けましょう。



《お問い合わせ》

石川病院 耳鼻咽喉科
補聴器相談医 佐地 富砂子

【治療の方法】

対象：治療に同意された、原則脳損傷患者

- 運動麻痺や高次脳機能障害の程度が中等度（麻痺が重度、軽度の方は効果を認めにくい、得られにくい場合があります）
- 痙攣（てんかん）発作が一年以上起こっていない
- 頭蓋内金属（脳動脈瘤クリップ、コイル、血管内ステント、圧調整式シャントチューブ）が入っていない
- 体内埋め込み型の医療機器（心臓ペースメーカー、人工内耳、パーキンソン病に対するDBS；深部脳刺激装置、硬膜外電気刺激装置）がない
- 妊娠していない
- 30分程度、リクライニング車椅子で安静に座れて、安全に治療協力可能な方。

方法：

- 15日間入院頂きます。ベッドの空き状況によりますが、個室、大部屋をお選び頂きます。原則平日の入院、退院で日曜日に磁気刺激や訓練は行いません。
- 入院1日目：午前入院、午後治療説明・入院時評価・刺激位置決定
- 入院2日目：治療開始、治療は午前、午後各々1セット
- 1セットは磁気刺激20分、個別リハ60分、自主トレ60分からなります。
- 退院日：退院時評価終了後、退院

反復磁気刺激は安全な機器ですが、使用方法は日本臨床神経生理学会の定めた「磁気刺激法の安全性に関するガイドライン」を遵守します。

図6：実際の入院治療スケジュール
(上肢麻痺に対するTMS治療の場合。木曜日入院の例)

	木曜	金曜～土曜	日曜	月曜～土曜	日曜	月曜～水曜	木曜
午前	入院	低頻度 rTMS (20分間)	なし	低頻度 rTMS (20分間)	なし	低頻度 rTMS (20分間)	治療後評価
		個別 OT (60分間)		個別 OT (60分間)		個別 OT (60分間)	
		自主トレーニング (60分間)		自主トレーニング (60分間)		自主トレーニング (60分間)	
午後	治療前評価	低頻度 rTMS (20分間)	なし	低頻度 rTMS (20分間)	なし	低頻度 rTMS (20分間)	退院
		個別 OT (60分間)		個別 OT (60分間)		個別 OT (60分間)	
		自主トレーニング (60分間)		自主トレーニング (60分間)		自主トレーニング (60分間)	

東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座ホームページより引用

磁気刺激は静かな個室でヒーリング音楽を聞きながらリクライニング車椅子に座って行います。頭をバンドで固定して行いますので、眠ってしまっても構いません。

刺激部位を決定するため、手に電極をつけて、頭の上で刺激することで手の筋肉を収縮させます。2回目以降の刺激をスムーズに行うため、頭皮にマジックで印をつけます。

リハビリ訓練は訓練士とのマンツーマンの訓練と作成・指導された方法に従って行う自主訓練の2つがあります。理学、作業、言語療法を行うかは事前にご相談し決定しておきます。

石川病院 リハビリテーション科

医師 寺本 洋一

【お問い合わせ・予約】

当院外来看護師までお問い合わせ下さい。リハビリ科外来を予約頂き、問診、診察の上、適応があるか判断させて頂きます。適応のある場合、入院期間を調整させて頂きます。